

1	会議名	令和6年 第2回教育委員会会議 会議録	
2	開催日時	令和6年2月13日(火)午後2時30分～午後3時26分	
3	開催場所	2階 特別会議室	
4	出席委員	教育長 守山 敏晴 委員 廣田 登志子、村尾 利勝、渡邊 博明、柿木 秀雄	
5	欠席委員	なし	
6	会議出席者	教育次長 科学センター館長兼務 : 丸川 浩 教育政策課長 : 村重 武志 教育政策課 英語教育推進室長 : 村中 俊一郎 学校教育課長 : 重本 浩志 学校教育課主幹 : 田村 幸恵 青少年課長 教育センター所長兼務 : 倉本 敦 生涯学習課長 中央公民館長兼務 : 岡田 司 中央図書館長 : 山本 圭子 科学センター次長 : 宮 文男 由宇支所次長 : 中村 洋一 周東支所長 : 加藤 勝巳 錦支所長 : 岩脇 孝史 美和支所長 : 佐伯 重樹	
7	会議従事職員	教育政策課 : 大黒屋 誠、村上 葵	
8	会議録署名委員	村尾 利勝、柿木 秀雄	
9	議事日程		
	日程第1	会議録署名委員の指名について	
	日程第2	報告第2号	所管事項について
	日程第3	議案第4号	令和5年度教育費3月補正予算の見積りについて
	日程第4	議案第5号	令和6年度教育費予算の見積りについて
会議の概要	教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ今から、令和6年第2回岩国市教育委員会会議を開会します。 ・はじめに、日程第1会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員は、村尾委員と柿木委員にお願いします。 ・本日の議題は、日程第2「報告第2号 所管事項について」、日程第3「議案第4号 令和5年度教育費3月補正予算の見積りについて」、日程第4「議案第5号 令和6年度教育費予算の見積りについて」、以上でございます。 ・それでは、日程第2「報告第2号 所管事項について」を議題といたします。これにつきましては、協議会形式で進めたいと思います。各担当部署から先に配布しております行事予定表について、補足又は所管事項に関する懸案等があれば説明をお願いします。 	
	周東支所長	<ul style="list-style-type: none"> ・3月2日に「第40回周東支部子ども会弁論大会」が開催されますが、子ども会会員の減少等に伴い、今回をもちまして終了となります。 	
	美和支所長	<ul style="list-style-type: none"> ・3月27日の9時から美和西小学校閉校式を、14時から美和東小学校閉校式を予定しておりますので、御出席のほどお願いいたします。 	

<p>学校教育課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月に小・中学校の卒業証書授与式と玖珂幼稚園の卒園式がございます。御出席のほどよろしく願いいたします。
<p>中央公民館長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシを添付しておりますが、「中央公民館まつり 輝きフェスタ 2024」を本年も岩国市民文化会館において開催いたします。舞台発表は2月24日に、作品展示は3月2日と3日の2日間行われ、活動団体の皆さんが日頃の活動の成果を発表される場となっております。ぜひ、多くの皆様のお越しをお待ちしております。
<p>教育政策課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1月20日に開催した「Trash Pickup Challenge!」について、市民と基地ボランティア計28人が、英語で交流しながら「PLAT ABC」付近の清掃活動をしました。「PLAT ABC」で簡単な自己紹介を行った後、日米混合の4グループに分かれて、ゲーム感覚で拾ったごみの量を競うというイベントで、楽しく親睦を深めながら、地域の美化にも貢献することを目的に行いました。新聞記事にも取り上げていただき、地域において、良いPRになったと感じております。 ・ また、3月23日と24日に「PLAT ABC」2周年記念イベントを企画しております。場所は「PLAT ABC」と岩国駅東口前周辺を予定しております。昨年も、1周年のアニバーサリーイベントを開催し、2日間で約1,500人の来場がありました。内容につきましては、現在調整中ですが、文化体験として参加者を募り、錦帯橋の5分の1サイズの模型を組み立てたり、昨年好評だった人気漫画家によるライブペイントを予定しております。告知方法は市報3月1日号やチラシ、ポスター、SNS、ホームページを活用して広報していきたいと思っております。
<p>教育長 村尾委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体を通しまして、御意見・御質問がございましたらお願いします。 ・ 青少年課にお尋ねします。教育支援教室に通う中学3年生の進路の希望や現況はどうか。
<p>青少年課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今現在、私立学校で合格をもらっている生徒もいます。広島の学校を受験するため、支援教室を休んで自宅でしっかりやりたいと申し出た子もいました。一応、12月からの学校復帰をうたっておりますが、継続的に支援をお願いしたいということで、3年生でも3人は週に何日か学校と併用して通室しております。それぞれが進路に向けて努力しており、こちらも支援しているところです。西教室1人、南教室1人は12月中に進路が決定しています。
<p>村尾委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援教室に出向いて自分の進路を見つめることで成果につながっているという事実を周知徹底してほしいと思っています。特に、指導してくださる先生方が非常に熱心で、十数年前は、支援教室から岩国高校の理数科に行って、九州大学の医学部に合格した子や、高水高校を経て、東京理科大学に合格した子もいました。人間関係に問わずとも、支援教室で自分の進路を見つめ直した子もいました。優秀な支援員が

<p>廣田委員</p>	<p>多いこともアピールしながら、岩国市は不登校を減らせるよう受け皿もしっかりやっており、県下でも定評があるので、自信をもって維持継続できるように御指導よろしく申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課にお尋ねします。現在、キャリア教育の一環として、中学生は秋頃に職場体験をしていると思います。中学校におけるキャリア教育の現状と、職場体験を実現するに当たっての受入れ態勢などについて、成果と課題を教えてください。
<p>学校教育課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍が明け、9月から11月に中学2年生で職場体験を実施している学校が多いです。また、小学校の段階から職業講話を聞いたり、事業所見学をする学校も何校かあります。学校ごとに情報共有をして日程を調整したり、商工会議所と連携をしています。さらに、「やまぐち教育応援団」とも連携して、50弱の登録事業所から体験場所を提供していただいています。成果については、やはり、将来の職業選択や、夢を持つなども含めて、実体験を通して大変さを学ぶことに意義があると思います。イメージにとどまらず、実際の大変さを実感することが体験のメリットであると思います。一方で、北部地域では受入れ事業所が少ないこともあり、選択型の職業体験が難しい現状があります。なので、少規模校の利点を生かし、全員で建設中のダム見学をしたり、地域の方とまちの未来について熟議を行ったり、秋祭りのイベントでブースを設けさせていただき、生徒が企画立案し、出店したりしています。働くということにはつながらないかもしれませんが、全員が体験するということに注視して、それに近い形でやっています。
<p>廣田委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を伺って、すばらしいキャリア教育が進んでいるなど実感いたしました。実は、小・中・高・大のキャリア教育に関わることがありまして、先週、大学3年生が文化スポーツ課に職場体験に来ていましたので、文化振興財団のイベント補助やジュニア合唱の受付などを体験してもらいました。大学生なので、目の前に就職が近付いており、目標が明確でした。また、市内の高校に講話に行きましたが、高校生は目標を立てていても、まだ漠然としています。小学生は、家族や身の回りを通して生活の中で身近に感じています。そして、中学生ですが、市のキャリア教育指定校である灘中学校の立志式に参加しました。学校主体というよりは、灘地区青少年育成協議会主催で校長先生は来賓でした。将来の夢について一人一人発表するのですが、昔は就きたい職業を発表していましたが、今は人の役に立つ人になりたい、想像力を発揮できる仕事に就きたい、周りの人を笑顔にしたいなど、どんなことをしたいかを言っていて、成長につれて夢が絞られていく姿を見て、キャリア教育が子供たち一人一人に浸透していて、やはり体験は大事であり、取組の成果が表れているなど感じました。 ・次に、生涯学習課にお尋ねします。地域文化講演会について、北部と

生涯学習課長	<p>西部に分けて開催されている理由を教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧岩国市は合併以前から地域文化講座を実施していましたので、それ以外の7市町村を2つの地区に分けて順番に実施することとなりました。
廣田委員 生涯学習課長 廣田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマはどのようにして決めていますか。 ・各地区の実行委員会で内容を決めています。 ・今回、2月10日に由宇文化会館でフリーアナウンサーの笠井信輔さんが講演されました。テーマも生涯学習に合っており、皆さん満足しているように見受けられました。これからも市民のニーズに応えられるようなテーマで実施してほしいと思います。
渡邊委員	<ul style="list-style-type: none"> ・日米交流の関係で、岩国市はエベレット市と交流していますが、現状報告と成果等についてお聞かせください。
教育次長	<ul style="list-style-type: none"> ・市長部局の事業となり、教育委員会は関わっていないため、把握できておりません。
柿木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育に関連して、私もたくさんの大人に会うことは大事だと思います。板橋区の小学4年生が、自分でコンタクトを取り、一年を通して1,000人の人生設計を聞くというプロジェクトを実施していて大変興味深く思いました。また、弊社の学習塾で毎月2時間程度、社会で活躍している方をお呼びして、関東・関西地区の生徒約1,000人程度をzoomでつないでオンラインイベントをしています。これまでのキャリアを話していただき、子供たちも積極的に質疑をし、時間が足りないくらいです。岩国市でもキャリア教育のアイディアの一つとして参考にしてもらえればと思いますが、実際にオンラインで何か検討されたことはありますか。
学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインを活用して多くの企業をブースで見てもどうかなど、実際に検討してみましたが、職場体験に比べてどれくらい効果があるのか、また、費用と照らし合わせたときに有効であるとは言えず、実現にいたっておりません。
柿木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・体験になると人数も限られますし、コストもかかるとは思いますが、いろいろな人の話を聞くことで、その人のストーリーを聞くことができ、想像力が広がり、学びにつながると思います。オンラインも確かにコストがかかります。弊社の場合、講師1人当たり、2時間程度で3万円から5万円くらいの報酬で行っていますが、岩国市の全児童生徒で考えるとわずかな額で費用対効果はあると思っています。実践例もありますので、良ければ活用してください。 ・もう一つは保護者としての質問ですが、育児休業中は放課後児童教室に預けることができないと聞いたのですが、どうでしょうか。産休中は預けられるけど、育休中は預けられない理由を教えてください。子供の目線で見ても、そこで築いた子供たちのコミュニティから外れ

教育次長	<p>てしまうと思うともったいない気がします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長部局の保育幼稚園課が担当なので、推測にはなりますが、定員の関係が大きな要因で、待機児童の解消のためだと思います。
村尾委員	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験についてお尋ねします。コロナ禍明け1年目となりますが、老人ホームなど福祉関係の職場体験は復活しましたか。
学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度は難しかったです。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、今年度は受入れ事業所も増え、学校によっては以前実施できなかった学年もあったので、2・3年生が行った学校もあり、活動自体は戻ってきたと感じています。
村尾委員	<ul style="list-style-type: none"> ・受入れ側のキャパシティは広く、高齢者も子供たちと接することで元気になり、相互にメリットがあるので、現況が気になっていました。これからは福祉の時代です。職業選択のみならず、高齢者との関係づくりにも非常に良い経験になると思いますので、広げていってください。
学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の数も増えているのでありがたく思っています。
廣田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・先日、音楽祭の話もしましたが、コロナ禍で体験できなかった学年にも何とか体験させてあげようという先生方の子供たちを思う意識が素晴らしいと思いました。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・別にないようでしたら、以上で報告第2号を終わります。 ・次に日程第3 議案第4号「令和5年度教育費3月補正予算の見積りについて」を議題といたします。なお、これ以降の日程につきましては、公表までの間、議事については非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。
各委員	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・御異議なしと認め、日程第3以降は非公開といたします。それでは、非公開として議事を進めてまいりますので、関係者以外の方は、退出をお願いします。 ・それでは、担当課から説明をお願いします。
教育政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度3月補正予算の見積りについて御説明します。こちらにつきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、教育委員会の意見を求めるものです。令和5年度3月補正予算一覧表に沿って、教育政策課所管分から説明します。歳出については、いずれも10款の教育費で、それぞれの事業の決算見込みによる減額及び調整となります。上から順に、教員住宅解体事業、小学校トイレ改修事業、灘小学校屋内運動場改築事業、中学校トイレ改修事業。これらについては、入札減等によるものです。そして奨学金につきましては、貸付金額が当初予算額より少なかったことから、減額補正を行い、また、今年度貸付金よりも返還額の方が多かったことから、積立金につきましては増額補正となっています。

- ・次に歳入についてですが、4ページを御覧ください。歳入は、ただいま説明をしましたそれぞれの事業費の決算見込みに伴う補助金等、入りの部分の調整となります。教育政策課所管分は以上となります。
- ・学校教育課です。歳出から説明させていただきます。資料は2ページとなります。まず、2款総務費、再編関連特別事業費の岩国学校給食センター管理運営費についてです。燃料費につきましては、岩国学校給食センターで使用するLPガスについて、単価契約を締結していますが、その単価が当初の見込みより大幅に下回ったため、燃料費を200万円減額補正するものです。
- ・次に、光熱水費につきましても、主に電気代になりますが、決算見込みにより、80万円の減額補正をするものです。
- ・次に、10款の教育費、小学校費及び中学校費の学校管理費の光熱水費ですが、これも、主に電気代になります。電力使用量が昨年度より抑えられたこと、また、政府の電気価格激変緩和対策事業による補助が実施されたことにより、小学校分が5,000万円、中学校分が700万円、それぞれ減額補正するものです。
- ・次に、就学援助費についてですが、小学校費の就学援助費の扶助費を670万円、中学校費の就学援助費の扶助費を270万円、それぞれ減額補正します。対象児童生徒が見込みより少なかったためです。
- ・次に、中学校教育振興費の物件委託料についてですが、これは、スクールバス、スクールタクシーの運行回数が予定回数より少なかったため、700万円の減額補正としています。
- ・次に、教育諸費の学校給食費についてですが、物件委託料につきましては、西部学校給食センターの生ごみ収集運搬業務や清掃業務等の業務委託について、入札の結果、不用額100万円を減額補正するものです。
- ・次に、建設関係委託料についてです。本郷小学校、錦中学校及び美和中学校については、令和7年度から岩国北部地域給食施設から給食を配送する計画になっていますが、配送された給食を受け入れるための施設改修に伴う設計業務について、入札を行った結果、入札執行残の463万5,000円について減額補正するものです。
- ・次に、岩国北部地域給食施設整備事業についてですが、委託料につきましては、本事業に係る工事監理業務の入札を行った結果、10万円の入札執行残について、減額補正するものです。また、工事請負費につきましても、同工事に伴う入札を行った結果、5,198万3,000円の入札執行残について、減額補正するものです。
- ・次に、3ページの教育振興費、小中学校ICT推進事業についてですが、通信運搬費については、インターネット環境のない御家庭にモバイルルーターの貸出しを行っておりますが、貸出し数が見込みより少

中央公民館長	<p>なかったため、72万4,000円の減額補正をするものです。最後に、教育イントラネット管理費についてですが、教育ネット整備事業に係る委託料について、入札を行った結果、121万1,000円の入札執行残について減額補正するものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・続きまして、歳入について説明いたします。資料は5ページになります。歳入予算につきましては、それぞれ歳出予算に伴う決算見込みによる調整になります。以上です。 ・債務負担行為補正の中央公民館整備事業の廃止について、御説明します。この事業の進捗状況については、本年度、実施設計と解体工事が完了したところです。この度廃止する債務負担行為については、令和8年度から新施設の供用開始をするため、本年度中に建設工事等の入札及び契約を行う必要があったことから、昨年9月補正において、令和5年度から7年度にわたる事業費について、限度額26億2,321万1,000円を設定したのですが、予定していた入札が、積算内容に誤りがあったため、中止となり、本年度中の契約ができなくなったことから、廃止するものです。なお、このことに伴い、入札及び契約を来年度に入って行うため、令和6年度予算において、令和6年度から7年度にわたる事業費について、新たに債務負担行為の設定をすることとしています。以上です。
中央図書館長	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館です。3ページを御覧ください。図書館運営費の光熱水費について、中央図書館、周東図書館の電気代、水道代等の補正となります。当初、燃料費調整額の高騰などにより電気料金的大幅な増加を見込んでおりましたが、政府補助金の影響で、値上げ幅が抑制されたため、決算見込みにより減額するものです。 ・次に、図書館改修事業についてですが、委託料、工事請負費ともに周東図書館の雨漏りを改修するものです。委託料は、当初、屋根防水改修工事を行う上で実施設計を業務委託することとしておりましたが、市職員が行うこととし、工事前に必要なアスベスト分析調査費のみ委託したことにより、減額補正するものです。工事請負費につきましては、入札執行残を減額するものです。最後に、図書館システム改修事業の備品購入費について、図書館システム機器購入費の入札執行残を減額するものです。以上です。
錦支所長	<ul style="list-style-type: none"> ・錦支所です。資料3ページを御覧ください。事務局費の備品購入費で公用車購入費として315万円計上しておりましたが、入札執行残の69万7,000円を減額補正するものです。
美和支所長	<ul style="list-style-type: none"> ・美和支所です。歳入となりますが、資料5ページを御覧ください。山村留学センターボイラー改修事業としまして、補正額220万円を計上しております。これは、本郷山村留学センターのガスボイラー内部に穴が開き、漏水が発生したため、ボイラー改修工事の前倒しの実施に

<p>教育長</p>	<p>伴う過疎対策事業債の充当によるものです。なお、歳出につきましては、14 款の予備費から 10 款教育費の事務局費の工事請負費に 248 万 6,000 円を流用しており、12 月に改修工事が完成しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ただ今の説明に、御質問・御意見がございましたらお願いします。別がないようでしたら、議案第 4 号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。
<p>各委員 教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。 ・御異議なしと認め、議案第 4 号は原案のとおり決します。
<p>教育次長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次に日程第 4「議案第 5 号 令和 6 年度教育費予算の見積りについて」を議題といたします。教育次長から説明をお願いします。 ・令和 6 年度教育費予算の見積りについて御説明いたします。こちらにつきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づき、教育委員会の意見を求めるものです。1 ページの予算規模につきましては、令和 6 年度の教育費が約 92 億 7,500 万円で、昨年度よりも約 27 億 9,000 万円の増額となっています。市の一般会計当初予算は、810 億円で、昨年度よりも約 77 億円の増額になります。一般会計に占める教育費の割合は、棒グラフで示しておりますとおり、令和 5 年度の 8.8 パーセントに対し、令和 6 年度は 11.5 パーセントと、2.7 ポイントの増加となっております。次は、2 ページの教育費内訳の目的別内訳表になります。表のとおり、教育総務費から教育諸費まで全て増額となっております。主な増減科目ですが、まず、小学校費の学校施設整備事業費が約 2 億円の増額となっております。主な増額要因は、灘小学校屋内運動場改築事業の進捗による工事請負費の増額等によるものです。次の社会教育費は公民館費が約 8 億円の増額となっておりますが、これは公民館整備事業の建設工事の着手等によるものです。 ・次に 10 の 5 社会教育費内訳です。教育委員会所管分の主な増減科目は、表の中央にある公民館費の増額となっております。 ・次に、3 ページを御覧ください。10 の 7 教育諸費内訳になります。主な増減科目についてですが、学校給食費や教育振興費が増額となっております。学校給食費の主な増額要因は、岩国北部地域給食施設整備事業費の増額によるものです。また、教育振興費の主な増額要因は、学校に大型提示装置を整備する小中学校 I C T 環境整備事業を実施することなどによるものです。 ・次に、10 款教育費以外の教育関係予算です。主な増減事業についてですが、特定防衛施設周辺整備費の、8 文教施設整備事業費が約 1 億円の減額となっております。これは学校空調設備整備基金積立金を今年度積み増ししましたが、来年度は元の予算に戻り、その差によるものです。

- ・続きまして、4ページです。主な事業について御説明します。まず2款総務費に計上されております特定防衛施設周辺整備費になります。学校空調設備整備基金積立金です。学校の空調設備整備事業を実施するための基金の運用益を積み立てるものです。
- ・次に、市立小学校及び中学校の学校空調設備維持管理事業です。主な経費は空調設備の電気代です。
- ・次に、学校給食運営基金積立金です。市立小・中学校の給食無償化を実施するための交付金と基金の運用益を積み立てるものです。
- ・続きまして、5ページ、小中学校給食運営事業です。経費の主な内訳は、学校給食費の無償化による食材費、給食管理システムの保守管理業務です。
- ・次の小中学校学校給食費等補助金は、アレルギー疾患などで給食を食べられない児童生徒に対し給食費相当分を補助します。
- ・次に、再編関連特別事業費です。まず、学校給食施設管理運営基金積立金ですが、岩国地域の小・中学校8校の学校給食を実施するための基金の運用益を積み立てるものです。
- ・次に、岩国学校給食センター管理運営費です。これは、施設の燃料費や光熱水費、民間業者への委託をしている給食調理業務、配送業務委託経費です。
- ・続きまして、6ページ、米空母艦載機部隊配備特別事業費です。英語交流センター運営基金積立金は、英語交流センターを運営するための交付金と、基金の運用益を積み立てるものです。
- ・次の英語交流センター運営事業は、英語交流センターでの各種イベントや講座の開催など、主に運営を委託するための費用になります。
- ・次に、10款教育費になります。廃校利活用検討調査事業は、新規事業になります。外部専門家制度を活用し、指導・助言を受けながら廃校の利活用について検討調査を行うための委託料になります。周東地域の2校の休廃校施設について、関係者とのワークショップ等を行いながら利活用について検討します。
- ・続きまして、7ページです。小学校空調設備整備事業です。市立小学校の特別教室について、計画的に空調設備の整備を行います。
- ・次は、小学校トイレ改修事業です。市立小学校のトイレについて、計画的に衛生環境の改善を図ります。
- ・次の小学校施設整備事業は新規事業になります。ふるさと応援寄附金を活用し、市立小学校体育館等のトイレの改修及び配膳室の空調設備の整備を行います。これにより、トイレの様式化率の推進等を図ります。
- ・次に、灘小学校屋内運動場改築事業です。老朽化した灘小学校屋内運動場を改築します。来年度で事業完了予定です。

	<ul style="list-style-type: none"> ・続きまして、8 ページです。中学校空調設備整備事業と、次の中学校トイレ改修事業はともに、事業内容は小学校と同様です。 ・次の中学校施設整備事業は新規事業になります。こちらも小学校と同様、ふるさと応援寄附金を活用し、市立中学校体育館等のトイレの改修を行います。 ・次の美和中学校屋内運動場改築事業も新規事業になります。老朽化した美和中学校屋内運動場を改築します。令和6年度は用地測量等を実施します。 ・続いて9 ページです。教育施設駐車場整備事業です。旧玖珂総合支所跡地に、周辺の教育施設の利用者のための駐車場を整備します。 ・次は、公民館整備事業です。老朽化した中央公民館の建替えを行います。来年度から建設工事に着手します。 ・最後に 10 ページです。小中学校日本語指導支援員配置事業は、市内小・中学校に就学する軍人・軍属の子供たちに対して、日本語指導を推進するため、外国語の対応ができる支援員を配置する事業になります。 ・次の、帰国・外国人児童生徒教育推進支援事業は、市内小・中学校に就学する日本語を話せない帰国子女や外国人の児童生徒に対して、日本語指導を推進するため、外国語の堪能な支援員を配置する事業になります。 ・次に、岩国北部地域給食施設整備事業です。北部地域の小・中学校の児童生徒に、給食を安定的に提供することを目的として、新たに岩国北部地域給食施設を整備します。来年度事業完了予定です。 ・最後に、ふるさと学校応援補助金です。ふるさと応援寄附金を活用し、市内の私立高等学校が学習環境の整備や教育活動の充実を図る事業などに対して、経費の一部を補助します。以上で令和6年度教育費予算の見積りについての説明を終わります。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ今の説明に、御意見・御質問がございましたらお願いします。別がないようでしたら、議案第5号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。
各委員 教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なし。 ・御異議なしと認め、議案第5号は原案のとおり決します。
教育政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の議題は以上でございます。次回の教育委員会会議の日程について、事務局から説明をお願いします。 ・次回定例会は、3月25日月曜日、本庁2階特別会議室において、14時から所属長会議を、14時30分から教育委員会会議を開催いたします。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・以上をもちまして、令和6年第2回岩国市教育委員会会議を終了いたします。

岩国市教育委員会会議規則第 16 条の規定により署名する。

教育長 守山 敏晴

教育委員 村尾 利勝

教育委員 柿木 秀雄